

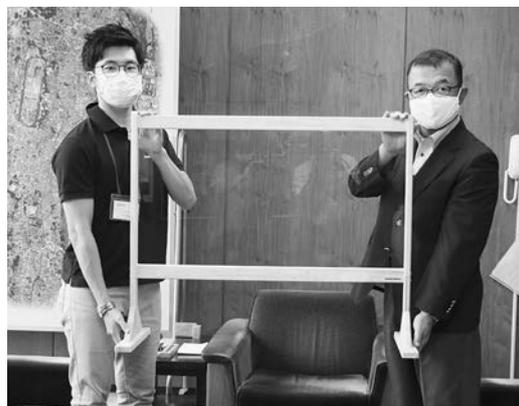
## 飛沫防止パーテーションを寄付していただきました

9月24日、株式会社野沢木工所より、窓口用の飛沫防止パーテーション28台を寄付していただきました。

「自分が生まれた町に少しでも貢献したい。コロナで沈んだ暗い状況の中、町の窓口から少しでも明るくなってもらえれば。」との思いから、同社で製作したものを寄付していただきました。

窓口で使用することを考えて、木枠に丸みを持たせたり、植物性の塗料を使用することで木のあたたかみが残るようにするなど、いくつか工夫した点もお聞きすることができました。

いただいたパーテーションは、庁舎1階窓口で飛沫防止対策に活用させていただきます。



## 町内最高齢を記念して肖像画を贈呈

国、県及び町では、老人の日の記念行事として百歳を迎える高齢者に記念品を贈呈しております。

また、上三川町の独自事業として町内最高齢の方に肖像画を贈呈しております。最高齢者が既に贈呈されている場合は、2番目以降の方に贈呈しております。

今年は、川俣モトさん（103歳）に贈呈しました。町内最高齢者は、令和2年9月1日現在で105歳です。



制作：渡辺 輝晃氏

## 上三川町教育委員再任

10月1日、関美恵<sup>せき みえ</sup>さんが教育委員に再任されました。

教育委員は、学校教育、社会教育、学術文化等を協議し、町の教育の充実を図ります。



## 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日から30日まで、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が実施されました。

町内においては、例年よりも規模を縮小するかたちとなりましたが、感染症対策をとりながら、各種啓発活動を展開しました。



## 自主防災組織を対象とした 研修会を実施しました。

9月6日、自主防災組織の代表者等を対象とした研修会を実施しました。

研修は「避難所運営ゲーム」という避難所の運営を図上で体験するもので、栃木県防災士会の指導のもと実施されました。

大規模化する災害や感染症対策などの課題がある中、避難所の運営には今までより多くのマンパワーが必要となっており、地域の皆様の力が重要となっています。

参加された30名の自主防災組織の皆さんは、真剣な表情で研修に取り組みました。



## マスクを寄付して いただきました

10月5日、栃木県行政書士会宇都宮支部より、マスク2,000枚を寄付していただきました。

「行政書士は地域の方たちと行政の懸け橋としての役割があり、日頃よりかわりのある方たちのお役に立てれば。」との思いから、マスクを寄付していただきました。

また、この取り組みは、栃木県行政書士会の各支部を通して、県内各市町に配布されています。

いただいたマスクは、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に活用させていただきます。

## 栃木県公衆衛生大会長表彰を受賞

第60回栃木県公衆衛生大会において、保健衛生事業功労者の栄養改善部門、団体の部で上三川町食生活改善推進協議会が、個人の部で本協議会の副会長である渡辺敏子さん（美里）が大会長表彰を受賞されました。

本協議会は今年で23年目を迎え、これまでに子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした食育活動を熱心に行い、町の栄養改善に貢献してくださっています。

今後も本協議会の益々のご活躍を祈念しております。

